

●●●●=必ず記入

○○○○=計画に応じて該当するところを記入

めざす子ども像	やさしく たくましく やりぬく 荇原っ子
学年・学期における探究課題	《 地域・ふるさと 》
単元名	『日本の伝統文化にふれよう』（全20時間=実施時期：5月～7月）
単元のねらい	伝統文化を伝える人々との交流を通して、自分たちも伝統文化を大切にしていこうという気持ちをもつ。

		課題設定	情報収集	整理・分析	まとめ・表現
主な活動		なぜ昔から続く文化が今も残っているのだろうか？	伝統文化の体験活動 ホームページの活用	地域の方の思いや願いを考えながら、整理してまとめへつなげる。	新聞作り おもてなしの会
引き出した たい姿	いばら愛 <small>(郷土愛と当事者性)</small>	なぜ伝統文化を継承しているの？	お話を聞く。 地域の人に尋ねる	伝統文化を継承する方々の苦労や工夫、 願いについて考えよう。	下級生へ荇原のよさを伝えたり、自分たちが できることをグループごとに実践したりする。
	やり抜く力 <small>(向上心と忍耐力)</small>	なぜ伝統文化を継承しているの？	地域の人に尋ねる。	伝統文化を継承する方々の苦労や工夫、 願いについて考えよう。	下級生へ荇原のよさを伝えたり、自分た ちができることをグループごとに実践し たりする。
	まき込む力 <small>(発信力と協働性)</small>	荇原の伝統（よさ）を残していくた めに、自分たちにできることはあるかな？	ホームページの活用	「卒業プロジェクト」としてできそ うなことを考える。	下級生へ荇原のよさを伝えたり、自分た ちができることをグループごとに実践し たりする。
仕掛け ・工夫	もの	【伝統文化】なぜ昔から続く文化が残 っているのだろうか？	伝統文化の体験活動 お話を聞く。 ホームページの活用	伝統文化が受け継がれている理由を考 えよう。	新聞作り
	ひと	【伝統文化を継承する地域の方々】な ぜ伝統文化を継承しているの？	伝統文化を継承する地域の方々のお話 を聞く。	伝統文化を継承する方々の苦労や工夫、 願いについて考えよう。	おもてなしの会 計画,準備,実践,振り返り
	しごと <small>(こと)</small>	【伝統文化を継承する地域の方々】荇 原の伝統（よさ）を残していくた めに、自分たちにできることはあるかな？	伝統文化を継承する地域の方々のお話 を聞く。 ホームページの活用	荇原の伝統（よさ）を残していくた めに自分たちにできることを考えよう。 ※3学期の「卒業プロジェクト」と関連付 けていく。（荇原の伝統として、「早雲」 「あいさつ運動」などに繋げていく。）	※3学期の「卒業プロジェクト」と関連付 け、下級生へ荇原のよさを伝えたり、自 分たちができることをグループごとに 実践したりする。
アウトプットの工夫		荇原の伝統（よさ）を調べたり、体験したりするだけでなく、学んだことを誰に発信するのか（相手意識）、どのような目的で発信するのか（目的意識）を明確にする。また自分たちだけの活動にするのではなく、地域の方を巻き込んだ表現の場を設ける。キャリアパスポートや新聞づくり等を活用しながら、地域で活躍される方と自分の将来を照らし合わせ、荇原を愛する心、これからの荇原を担っていく強いリーダーシップを育めるようにする。			

◆ 他教科・領域、学校行事等との関連

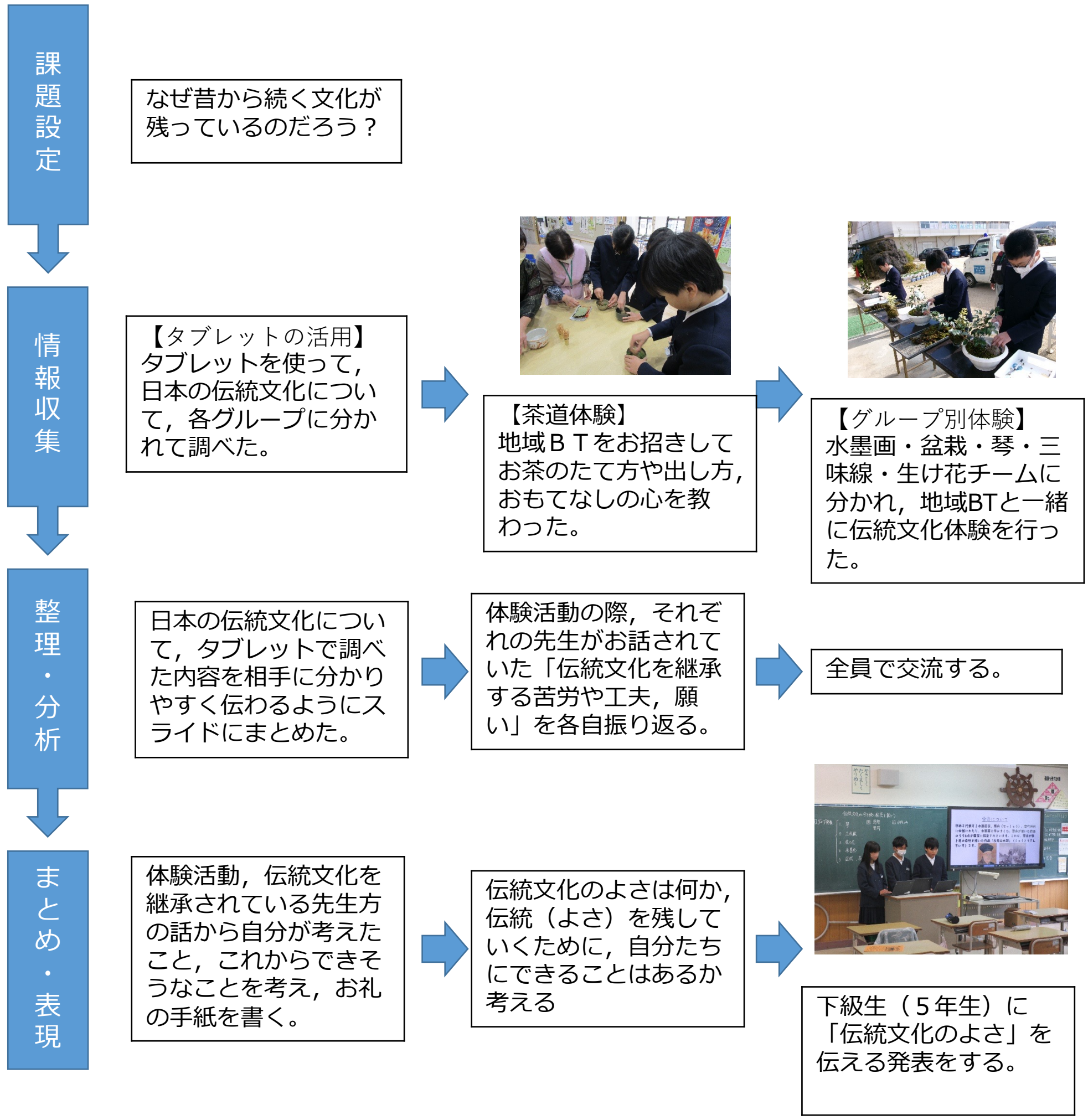
社会科「今に伝わる室町文化」
学校行事「敬老会」「あいさつ運動」

◆ 他学年、他校（園）種、外部団体との連携・接続・交流

「卒業プロジェクト」として下級生に伝える。
新聞を保護者や地域の方に発表・紹介

〈R5〉 荏原小学校・6年 単元名『日本の伝統文化にふれよう』の流れ（探究過程）と活動の実際 担当【宇都宮 健太】

◆単元のねらい「伝統文化を伝える人々との交流を通して、自分たちも伝統文化を大切にしていこうという気持ちをもつことができる。」



◆成果（○）・課題（△）・来年度に向けて（☆）

- 地域の先生方を招いて実際に体験したり，直接インタビューしたりすることで伝統文化それぞれの「よさ」を感じることができた。
- △1度だけでなく，年間を通して複数回体験活動が行えるように計画を立てていく。
- ☆学習した成果を下学年だけでなく，ボランティアの先生方にも聞いていただける場を設定する。